事業報告書

【総合型地域スポーツクラブ活動助成】

助成事業細目	総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化事業						
助成事業者名	NPO法人スポーツアカデミー						
事業名	スポーツアカデミースポーツ活動事業						
活動地域	千葉県旭市と周辺地域						
活動拠点となる施設とその概要	 ○旭市総合体育館(サッカー・バレーボール・キッズ体操) ○スポーツの森公園(ランニング) ○海上コミュニティ運動公園(サッカー) ○東総運動場(ランニング・サッカー) ○加文化の杜公園(サッカー) ○飯岡体育館(バレーボール・サッカー) ○旭市内小・中学校体育館(バレーボール) ○アカデミークラブハウス(キッズ体操・英会話) 						
運営委員会の構成員 クラブ運営組織概要	役員 5	名	〇理事長(常勤)	〇理事4名(常勤・	1名・	非常勤3名)	
	運営委員 10	名	〇クラブ役員 5 名	〇中学校教員 1 名	О¤	也域住民1名 (〇学生3名
	事務局 2	名	○クラブマネジャ・	一(常勤) 〇アシス	スタン	ノトマネジャー	(常勤)
	その他 12	名	〇各種目別部会				
団体の規模 (当該年度の活動実績)	実施種目数	5	種目	実施回数 (全種目合計)		647	
	平均参加人数	2	5 人	総参加人数		16, 175	人
	参加者世代層	V ()~19歳 ✓ 2	0~39歳	√59歳	☑ 60歳~	~
事業実施期間	平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日 助成対象期間 9 年目						
事業の成果	 ○一般財団法人千葉県まちづくり公社と連携し、少年サッカー大会、キッズサッカーフェスティバルを開催した。天然の芝生で、思いっきりサッカーを楽しみ、参加者に喜んでいただけた。 ○スポーツ用具として、ソフト跳び箱を購入させていただいたことで、幼児・低学年の子どもたちの活動の幅が広がった。 ○AED設置により安全対策を強化することができた。 						
事業に対する評価	「クラブライフ」という単語が地域に根づくまでには長い年月がかかりそうである。地域住民がクラブハウスを気軽に利用していただけるような環境を整備し、プログラムについても検討していきたい。						
	〔団体としての数値目標〕			[数値目標に対する結果]			
	①ランニング部門へテクニカルコーチを配置し、 指導体制を強化すること。 ②バレーボール部門において、若いスタッフを育 成すること。 ③サッカー部門において、近隣で活動している団 体との差別化を図り、新規会員を30名以上増やす こと。						
事業計画及び実績				年度当初計画		実績	
	プログラム(教室等)の	延べ開	催数	980	回	647	回
	広報活動数(チラシ・月報等の作成枚数) 			280	枚	272	枚
	指導者の延べ謝金支払人	数 数		20	人	4	人

事業報告書

【総合型地域スポーツクラブ活動助成】

助成事業細目			総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化事業					
助成事業者名			NPO法人スポーツアカデミー					
	事業名		スポーツアカデミースポーツ活動事業					
新規会員獲得を目的とした イベント・講習会の実施状況 (助成事業であるかは問わず)		習会の実施状況	○スポーツで元気いっぱい親子体験イベント(千葉県教育委員会受託事業/旭市内小学校協力) 10月9日実施/小学生親子120人参加 ○つばき杯サッカー大会(千葉県まちづくり公社共催事業) 12月2日実施/小学生160名参加・全8チーム ○アカデミーカップバレーボール大会(クラブ主催事業) 1月7日実施/小学生・中学生200名参加・全12チーム ○キッズサッカーフェスティバル大会(千葉県まちづくり公社共催事業・旭市子育て支援課協力) 3月4日実施/年長園児50名参加					
	事業実施計画 の公表	事業を広報・PRす るための手段 (複数選択可)	 ✓ HPで事業の実施を告知した ✓ 広報誌・会報誌等で事業の実施を告知した ✓ 広くチラシを配布した □ 特定の個人・団体へ声をかけ、事業の実施を告知した □ 事業の実施に際し、特段の広報・PRは行わなかった 					
情報公開	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開	情報の公開方法 (複数選択可)	 ✓ HPで公開 ✓ 広報誌・会報誌等で公開 ✓ 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 □ 情報開示請求があった場合に開示 □ その他 () □ 特段の情報の公開は行っていない 理由: () 					
		公表した内容 (複数選択可)	 ▼ 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) ▼ 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) ▼ 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) □ 助成金の交付を受けた旨は公開できない 理由: () 					
事業実施後に、参加者等に対する 満足度調査を行ったか			☑ 行った □ 行わなかった 実施方法 ディスカッションによるモニタリングを実施					
備考		i考						

[※]本報告書はA4サイズ2枚で印刷してください。